

新公立病院改革プラン・公的医療機関等 2025 プランの概要

【医療機関名】 J A 長野厚生連 南長野医療センター篠ノ井総合病院

項目	内容
1 現在の医療機能	<p>①病床機能ごとの病床数 許可病床数 433 床 高度急性期 41 床 (ICU6・HCU22・NICU3・救命 10) 急性期 382 床、ドック病床 10 床</p> <p>②病院の役割 地域医療支援病院・地域周産期母子医療センター・臨床研修指定病院・救急告示病院・日本医療機能評価機構認定病院・人間ドック・健診施設機能評価認定施設・DPC 対象病院</p> <p>③算定する施設基準: 特定集中治療室管理料・ハイケアユニット入院医療管理料・新生児特定集中治療室管理料・7:1 一般病棟入院基本料・入院総合体制加算・看護職員夜間配置加算 等</p> <p>④診療科目: 内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、心療内科、精神科、リウマチ科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、肛門外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科、歯科口腔外科</p>
2 医療機関が抱える課題	<p>①救命救急センターの取得。 取り組み事項: 施設面の整備は完了し、救急科医と総合診療科医による受入体制を整えた。また、救命センター 10 床に対する看護配置は、4 対 1 看護で運用済み。</p> <p>②平成 31 年度南長野医療センター新町病院との経営統合にて、中山間地域におけるへき地医療・地域医療を守る医療提供体制の堅持のため医師確保。</p> <p>③病院再構築事業が継続中であり、工事が続く事から病院運営については更なる経営基盤の強化と健全性の確保。</p>
3 課題を踏まえた将来の医療機能・担うべき役割	<p>① 今後担うべき役割と病床機能ごとの病床数 現在の病床機能を維持し、高度急性期・急性期医療を担う</p> <p>② その他 ・救命救急センターの取得。 ・地域医療支援病院として、病診・病病連携と介護施設との</p>

	<p>連携を図り、地域包括ケアシステムの構築。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南長野医療センターとして、新町病院との医療連携と機能分化を図り、地域住民の負託に応えられる体制の構築。 ・訪問看護ステーションを併設型している強みを活かし、医療依存度の高い患者(終末期・呼吸器・小児など)への在宅療養支援の強化。
4 将来に向けた取り組みスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ① 今後の病院再構築事業の中でリハビリテーション部門等の移設工事を計画。(平成 31 年度着工予定) ② 平成 31 年度南長野医療センター新町病院との経営統合のため関係する地域医療介護総合確保基金の活用。 ③ 地域包括ケアシステムの強化
5 数値目標	<ul style="list-style-type: none"> ・平均在院日数 12.0 日以下 ・病床稼働率 95%(病床利用率 88%) ・新規入院患者数 12,000 人 ・紹介率 72% ・逆紹介率 62% ・救急車搬送数 4,700 台以上